

2019年2月6日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明  
(コード番号：3856 東証二部)  
問 合 せ 先：経 営 企 画 室 長 河 内 祐 一  
電 話：03-6864-4001 (代表)

### 角田市太陽光発電事業 太陽光発電所建設計画

当社の連結子会社であるWWB株式会社（以下、「WWB」といいます。）が基金を拠出する一般社団法人 角田ソーラーエナジーが設立した合同会社角田電燃開発において、太陽光発電所の開発を開始することになりましたので、お知らせします。

#### 記

#### 1. 太陽光発電所建設の目的

本発電所の完工後におきましては、一般家庭の約4,310世帯分の消費電力に相当する年間予想発電量20,833MWhの出力を想定しております。また、年間の二酸化炭素(CO2)の削減量は約11,280トン进行想定しており、本事業を通じて当社グループが推進しておりますESG、SDGsへの取り組みをより一層図るとともに、地域住民・自治体と一体となった整備を目指し、地域の電力供給の安定化に貢献してまいります。

売電を開始する2021年3月以降、WWBは合同会社角田電燃開発への匿名組合出資(100%)を通じて、合同会社角田電燃開発における売電収入を原資とする配当金を收受することになりますが、売電開始後の初年度年間売電収入は約7.5億円を想定しております。

#### 2. 角田市太陽光発電所の概要

(1) 発 電 所 名	角田市太陽光発電所
(2) 所 在 地	宮城県角田市小田字台133番地 他130筆
(3) 開 発 面 積	610,630 m <sup>2</sup>
(4) 発 電 規 模	(AC) 16MW/ (DC) 18.3MW
(5) 売 電 固 定 価 格	36円
(6) 資 金 調 達 額	約52億円
(7) (初年度) 年間売電収入	約7.5億円
(8) 発 電 期 間	20年間

(注) 初年度年間売電収入は、現時点での見込みであります。

### 3. ストラクチャー（仕組み）

WWBは、合同会社角田電燃開発に対する匿名組合出資（100%）を行うことにより、本匿名組合事業に参画いたします。

### 4. 今後の日程

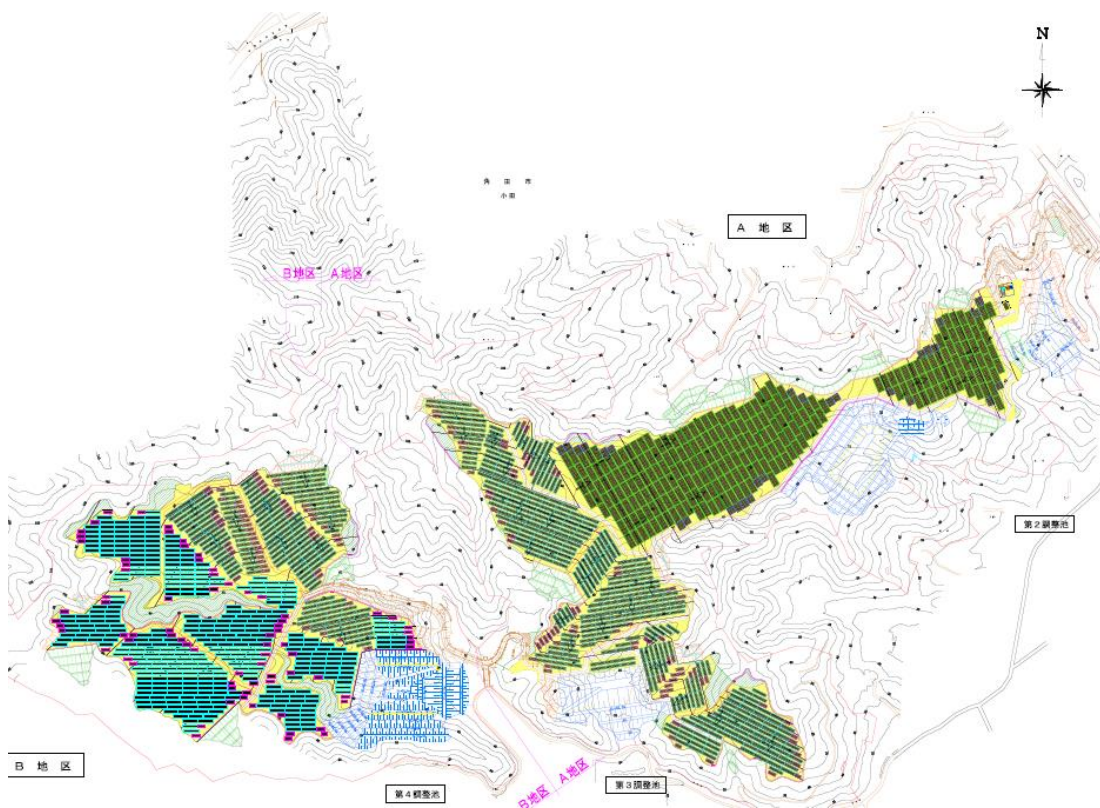
(1) 工 事 着 手	2019年3月中
(2) 電 力 連 系	2020年12月
(3) 売 電 開 始	2021年3月

(注) 上記の日程は、現時点での計画であり、今後変更になることがあります。

### 5. 業績の見通し

売電開始が2021年3月以降を予定しているため、本件による当期業績への影響につきましては軽微であると見込んでおりますが、重大な影響が発生することが見込まれる場合は、速やかに開示いたします。

### <開発予定図>



<地鎮祭の様子>



<ご参考> 新聞掲載記事より引用

**角田燃料開発 約18MWの太陽光発電所を整備**

角田燃料開発(代表企業・WB) 東京都品川区東品川2-2-4 龍源生代表取締役社長 長尾は、角田に「角田太陽光発電所」の整備を企画しており、本格着工に合わせて4日、現地にて起工式を開催した。当日は、施工関係者や大友喜助角田市長など約50人が出席した。

建設用地は、角田市小田地の敷地約55%。計画では、ここに約6万8000枚の太陽光パネルを設置する。発電量は約18メガワットで、一般家庭約3600世帯分を賅える規模となる。完成は2021年3月を予定。金融機関はリコーリース、EPCがNECネットエスアイ、造成を沢本組が担当する。

**施工はNECネットエスアイが担当**

式典後はいきつで、龍社長は「当社の社名のWBはWin | Win Businessを意味している。このため、今回の発電所計画も地域住民、自治体と一体となった整備を目指している。太陽光発電は、停電などの方が、災害対策として電気を補えることやCO2の削減など環境にも適している素晴らしい事業のひとつなので、今後もしっかりと取り組んでいきたい」と意気込んだ。

また、施工者からNECネットエスアイの担当者は、建設地は、東京ドーム約6個の大きい敷地での作業となるため、安全な工事を進めるため万全を期して取り組むと話した。

NECネットエスアイ 佐竹彰所長の話

今回の工事は、調整池4万平方メートル、敷設土量約70万立方メートルの大規模な土工事業となる。当社は、宮城県内・大和町・富谷市・白石市で太陽光整備を担当した実績があるので、整備の経験を生かして安心・安全な施工に移れる。

竣工後、龍社長は「約18MWの太陽光発電所を整備し、世界に発信していきたい」と意気込んだ。

**角田電熱開発 角田発電所が起工**

角田電熱開発(代表企業・WB) 東京都品川区東品川2-2-4 龍源生代表取締役社長 長尾は、角田に「角田電熱発電所」の整備を企画しており、本格着工に合わせて4日、現地にて起工式を開催した。当日は、施工関係者や大友喜助角田市長など約50人が出席した。

建設用地は、角田市小田地の敷地約55%。計画では、ここに約6万8000枚の太陽光パネルを設置する。発電量は約18メガワットで、一般家庭約3600世帯分を賅える規模となる。完成は2021年3月を予定。金融機関はリコーリース、EPCがNECネットエスアイ、造成を沢本組が担当する。

**モデルケースを世界に発信**

角田電熱開発(代表企業・WB) 東京都品川区東品川2-2-4 龍源生代表取締役社長 長尾は、角田に「角田電熱発電所」の整備を企画しており、本格着工に合わせて4日、現地にて起工式を開催した。当日は、施工関係者や大友喜助角田市長など約50人が出席した。

<<報道関係者からの問い合わせ先>>

Abalance 株式会社 経営企画室/河内  
電話：03-6864-4001 Email：kawauchi@abalance.jp

以上